

この解答例（及び解説）は、当社編集部で作成したものです。

平成17年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第111回簿記検定試験 模範解答

1 級

商業簿記

ダイエックス簿記講座

損益計算書

自 6年4月1日 至 7年3月31日

(単位：千円)

売上高			
1 一般売上高	( 57,600 )		
2 積送品売上高	( 18,500 )	( 76,100 )	
売上原価			
1 期首商品棚卸高	( 2,880 )		
2 当期商品仕入高	( 50,450 )		
合計	( 53,330 )		
3 期末商品棚卸高	( 5,952 )	( 47,378 )	
売上総利益		( 28,722 )	
販売費及び一般管理費			
販売費	( 8,920 )		
一般管理費	( 10,950 )		
貸倒引当金繰入	( 170 )		
減価償却費	( 1,804 )		
( )	( )	( 21,844 )	
営業利益		( 6,878 )	
営業外収益			
受取利息	( 788 )		
有価証券利息	( 320 )		
有価証券運用益	( 1,330 )		
( )	( )		
( )	( )	( 2,438 )	
営業外費用			
支払利息	( 1,623 )		
(為替差損)	( 410 )		
( )	( )	( 2,033 )	
経常利益		( 7,283 )	
特別利益			
固定資産売却益	( 950 )		
( )	( )	( 950 )	
特別損失			
投資有価証券売却損	( 450 )		
( )	( )	( 450 )	
税引前当期純利益		( 7,783 )	
法人税、住民税及び事業税	( 3,693 )		
法人税等調整額	( 580 )	( 3,113 )	
当期純利益		( 4,670 )	
(前期繰越利益)	( )	( 784 )	
( )	( )	( )	
当期末処分利益		( 5,454 )	

この解答例（及び解説）は、当社編集部で作成したものです。

平成17年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第111回簿記検定試験 模範解答

1 級

会 計 学

ダイエックス簿記講座

第1問

a	b	c	d	e
所在地別	営 業	流 動	臨時償却	期間的対応

第2問

〔問1〕	48 円
〔問2〕	1,320,000 円
〔問3〕	41.27 円
〔問4〕	希薄化

第3問

〔問1〕

(借方) (貸方) (単位：千円)

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
(その他有価証券評価差額金)	( 3,000)	(その他有価証券)	( 5,000)
(繰延税金資産)	( 2,000)	( )	( )

〔問2〕

(借方) (貸方)

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
(金利スワップ)	( 5,500)	(繰延ヘッジ利益)	( 5,500)

〔問3〕

(借方) (貸方)

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
(現金)	( 193,000)	(その他有価証券)	( 200,000)
(投資有価証券売却損)	( 7,000)	( )	( )

〔問4〕

(借方) (貸方)

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
(金利スワップ)	( 2,000)	(繰延ヘッジ利益)	( 2,000)
(現金)	( 7,500)	(金利スワップ)	( 7,500)
(繰延ヘッジ利益)	( 7,500)	(有価証券利息)	( 7,500)

この解答例（及び解説）は、当社編集部で作成したものです。

平成17年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第111回簿記検定試験 模範解答

1 級

工業簿記

ダイエックス簿記講座

問1

(1)	原料受入価格差異	3,350,000 円 ( 借方 )
(2)	原料消費量差異	4,000,000 円 ( 借方 )
(3)	加工費配賦差異	9,512,000 円 ( 借方 )

( ) 内に借方、または貸方を記入すること。

問2

仕 掛 品			
原料	( 29,000,000 )	製品	( 46,750,000 )
追加配賦		次期繰越	( 14,167,000 )
原料受入価格差異	( 625,000 )	原料消費量差異	( 4,000,000 )
原料消費量差異	( 1,100,000 )	加工費配賦差異	( 9,512,000 )
加工費	( 42,312,000 )		
追加配賦			
加工費配賦差異	( 1,392,000 )		
	<u>( 74,429,000 )</u>		<u>( 74,429,000 )</u>

製 品			
仕掛品	( 46,750,000 )	売上原価	( 42,075,000 )
追加配賦		次期繰越	( 6,004,500 )
原料受入価格差異	( 187,500 )		
原料消費量差異	( 330,000 )		
加工費配賦差異	( 812,000 )		
	<u>( 48,079,500 )</u>		<u>( 48,079,500 )</u>

売 上 原 価			
製品	( 42,075,000 )	損益	( 54,040,500 )
追加配賦			
原料受入価格差異	( 1,687,500 )		
原料消費量差異	( 2,970,000 )		
加工費配賦差異	( 7,308,000 )		
	<u>( 54,040,500 )</u>		<u>( 54,040,500 )</u>

この解答例（及び解説）は、当社編集部で作成したものです。

平成17年度 日本商工会議所・各地商工会議所施行  
第111回簿記検定試験 模範解答

1 級

原 価 計 算

ダイエックス簿記講座

	販売数量差異		15,390	千円
	販売価格差異		36,730	千円
	変動費変動予算差異		市場総需要量差異	
	21,340	千円	市場占拠率差異	
	62,370	千円	404,030	千円
	3,600	千円	有利	
	費目		367,300	千円
	高い		不利	
	セールス・ミックス差異		マーケットシェア	
	総販売数量差異		市場規模	